

様式第8（第22条関係）

平成28年度電源立地地域対策交付金事業評価報告書

28産技第05160001号
平成29年6月23日

近畿経済産業局長 池 森 啓 雄 様

住 所 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地
氏 名 和歌山県知事 仁 坂 吉 伸
(商工観光労働部 産業技術政策課)

平成28年7月5日付け20160519近畿第53号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策交付金にかかる交付金事業の成果の評価について電源立地地域対策交付金交付規則第22条第3項の規定により別紙のとおり報告します。

- (注) (1) 別紙は次の事業評価総括表及び事業評価個表の様式によること。
(2) 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	不動トンネル照明LED化事業	北山村	6,413,000	6,413,000	総事業費 19,545,300

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	不動トンネル照明LED化事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北山村		
交付金事業実施場所		北山村七色地内		
交付金事業の概要		<p>国道169号線不動トンネルにおける照明設備（照明108台、自動調光装置1台、坑外灯2基、既設照明撤去298台、既設坑外灯撤去2台）を設置します。</p> <p>和歌山県北山村と奈良県下北山村をつなぐ不動トンネルの照明設備は設置から数十年が経過しており、老朽化による故障が多く、また修理・電気代に係る費用が多額になっています。不動トンネルは防災面において重要な連絡道路であると同時に、観光面においても重要な道路であります。そこで電源立地地域対策交付金を活用し、整備を進めています。</p>		
総事業費		19,545,300	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	6,413,000 0 6,413,000
交付金事業の成果目標		防災道路として、利用客の安全確保および、設備の長寿命化・維持管理費の削減を図ります。		
交付金事業の成果指標		不動トンネルの照明電気代を40%削減します。		
交付金事業の成果及び評価		<p>電気利用料の比較を行うと、平成29年4月は105,591円（28年4月164,715円）で昨年度比35.9%の削減、平成29年5月は88,264円（28年5月159,010円）で昨年度比45.5%の削減に成功しています。改修後2ヶ月の平均で41.2%の削減となっています。このペースで削減できると仮定すると、昨年の実績と比較して約67万円の電気利用料の削減見通しとなっています。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
本工事		指名競争入札	株式会社 五伸	30,780,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。